

# 第2回ハウス長休競技大会

## 水野孝杯争奪・オリエンテーリング大会

昨年の6月に行なった、第1回ハウス長休競技大会に続き今回第2回目を行なった御案内致します。

ホントはもっとスカウトからリーダー、父兄までみんなが集って楽しむべき会があつてもいいんですけどなかなか各隊リーダーをはじめ 御父兄の方々もやれど地区行事だ、キャンプだ、食喰だ…etc となるなか少しもうつった干ヤニスがなかったわけです。

しかし…やつて来ましたスポーツの秋が…やつて来ましたハウス長休競技大会が…!!

カブスカウトから父兄まで…みんなで楽しんでもらわんと…アカン!! だから11月3日はデートも御是物も、訓練も勉強も一時ストップ! ハウス長休仲間 全員集合の日 なのです。

弥栄

日 時 昭和51年11月3日(水) PM 1:00 ~ 4:30(雨天決行)

集合場所 深泥池南隣児童公園(付近路上駐車可)

競技方法 オリエンテーリング(スコアOL)  
〔当日地図に示された直角5kmの内の半分にあるホントを時間内により多く発見し回りホントにより競う〕

参加方法 RS, SS リーダー 父兄は2~4人で1チームとし BSは班長と4番 6番 8番スカウトで1チーム 次長と3番 5番 7番で1チームとする。 CSは父兄と同伴となり組毎にチームを作って参加できます。

ハンディキャップ 各チームの力を平均にする為 RS, リーダー(-20点)

SS(-15点) BS(-10点)を得点ホントより引く。  
(制限時間オーバー 1分につき -1点)

スコアOLについて 最初に指定されたホント通過後はどこか回ってもよいが できるだけ少しつ時間で多くのホントを揃えねばならないので作戦を立てる。

順位決定 得点により決めるが ホントの得点は同じでなく5点から最高20点までありいかに効率良く得点を得るかも作戦!!

表彰 総合1位(孝杯)~3位 良び特別賞(多数あり)!!

持物 石磁石(ルベコンパスがあればよさなくとも地形図は読める) スタンド台(1チーム1つ) 地図は用意しますがもし多色刷りでなければという人は京都東北部  $\frac{1}{25000}$  を用意して下さい。 雨具、筆記板(ペニア板でもよ)

服装 スカウトはユニホーム着用 父兄はキーフをして下さい。

申込 各隊毎にまとめ(10月30日) 権本迄(771-4131)



次の土地形図を見てどこ  
だかわかれれば完歩できます。  
御父兄の方々 参加して下  
さいね!!  
わしゃ…待つとろけんる!!

担当… 58回シニア隊

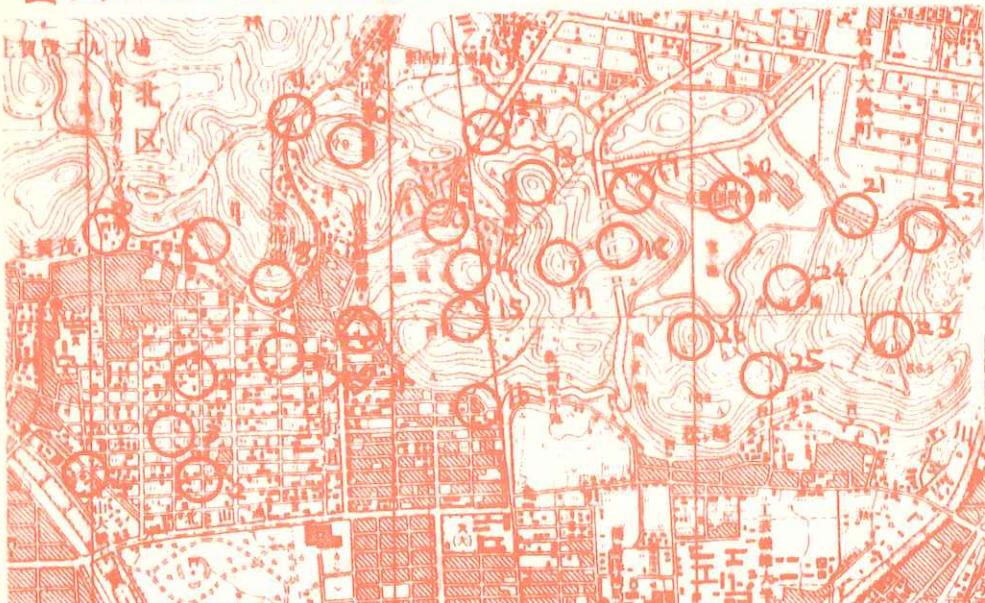
追伸 実内状況が大変あつくなり申し訳ございません。各隊のスケジュールに影響  
なければ幸いです。

# 第2回ハウス長休競技大会

## 水野孝杯争奪OL大会 結果報告

孝杯争奪OL大会は秋晴れの11/3 深泥池を中心に27チームの参加によって 26のポイントにおいて争われました。優勝は実力があり 3Pコンビ(末吉、中村三)にさすされましたか(ただし、彼らもあと7秒遅れてリネス失格!! ほんはなれあざわ)2位にはスカウトもびっくり 38団父兄チーム(小島山川)が入り3位にも34団父兄チーム(ニエ家小森)が入りました。また38団カブ隊クマチームは(カブ+父兄)6位に入り 値値ある入賞を果しました。ボーイズ各チームは、若干のファイト不足で最高は4団サイボーグ003(82点)と低迷した結果になりました。

なお、コース図は下記のとおり。特に13.14番ポイントは正規の位置より大幅にずれて設置されていたために名参加者に迷惑をかけ



申し訳ござりませんでした。

## 反省及び感想

我々シニア隊にとってはじめてのOL設置であり色々と不備な点もあったと思します。特にポイントの場所選びがたりがたり大変申し訳なく思っています。ただ時間的に余裕もなく、少數で26のポイントを設置したため他の者が確認、試走出来なかつたのが残念です。また、最初に通過していただけた、ポイントを我々が確認出来た方法で行なつたのも、今後の課題としてあります。結果的には、カブ+父兄の115点が光ってあります。ボーイの最高が85点(-3)で30点の差があります。10分間のハンドルがあるもののその差は大きいに違ひません。

ボーイ諸君の読図、観察、走の訓練を期待しております。また次回の機会にミネルを発揮されることを希望します。また、色々と御世話をいただきました御父兄の方々にお礼申し上げるとともに、今回参加されなかった、大勢の父兄方の次回の参加を期待しております!!

(参加する前、「帰りかけたカブ隊クマチームは堂々6位!! やれば出来る、オリエンテーリング大会だったのですから。--)また34団が多数の参加をいただき感謝しております。今後とも他の団の参加をよびかけると同時に出来れば年1回の催しにしておきたいと思っています。以上 報告、反省、させていただきます。

サンパチ、シニア- B隊、ENDOMOTO